※令和３年度以前入学生用

令和５年度　指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号　T3014

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	２	第３学年	VISTA　English Communication Ⅱ （三省堂）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語学習の習慣を身に付け、課題や提出物をしっかりと提出しましょう。

・基本的な文法事項や、基礎的な単語力をつけるための練習を継続的に行いましょう。

・自分の意見を積極的に述べるなど，コミュニケーションを図る努力をしましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語ⅡA」（２単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語ⅡB」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、主に教科書の文法事項に関連したワークシート

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・事実や自分の考えなどについて、単語を並べた平易な英語を使って、ゆっくりと明白にそれらを伝えることができる。	コミュ英Ⅱ ペアワーク クラス発表 英語表現Ⅰ ペアワーク クラス発表	・事実や自分の考えなどについて、基礎的な英単語を並べた、簡潔な英文を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ワークシート 定期考査 英語表現Ⅰ ワークシート 定期考査	・明白に発音された平易な英語の指示やあいさつを聞き取ることができる。 ・情報や意見など短い英文を聞いて、要点となる単語のまとまりを理解することができる。	コミュ英Ⅱ ワークシート	・説明や会話などの短い英文を読んで、情報や発話の概要を概ね理解することができる。 ・単語の意味や発音を正しく理解し、短い文を音読することができる。	コミュ英Ⅱ ワークシート 音読 定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
観点の趣旨	・英語に興味や関心を持ち、積極的に授業に参加し、コミュニケーションを図ろうと努力している。	・自分の意見を簡単な英語を使い表現しようとしている。 ・明白な発音や発声で、英語を話そうとしている。	・英語を注意して聞いたり読んだりして，相手の発言や文章の内容を理解しようとしているか。	・英文の内容を正しく理解するために必要な知識を広げ、日本とは異なる文化的背景を理解しようとしている。
評価方法	・学習への参加や意欲 ・課題の提出とその内容	・授業内の発言や態度 ・課題の提出とその内容	・授業内の内容理解 ・課題の提出とその内容	・考査における評価 ・課題の提出とその内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 “Birthdays, Here and comes” (5 時間)	純と敦子がスポーツや音楽について話し合い、お互いを紹介しあう内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・スポーツや音楽など、身の回りのことについて意見を交換する。また、学校生活のことについても意見交換する。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアワークでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を確認し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容を簡単な英語で要約する。 ・学習した表現に基づき、英語で自分の考えを書く。	・スポーツや音楽など, 身の回りのことについて、英語で自分の考えを書く。また、ペアでメモに基づいて、自分の考えを伝え合う。	・本文を読んで、その内容を簡単な英語で要約している。 ・学習した表現に基づき、英語で自分の考えを書いている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を確認し評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・スポーツや音楽などの好みについての英文を読んで、内容を読み取る。	・本文を音読し、スポーツや音楽など、身の回りのことについての内容を考えてみる。	・スポーツや音楽などの好みについての英文を読んで、本文の内容を概ね読み取ることができる。	・ True or False をワークシート等を提示し、本文の内容を理解していることを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・相手の考えや気持ちを尋ねる表現である、疑問文の使い方を理解する。	・本文中で用いられている疑問文の意味や用法を確認する。	・相手の考えや気持ちを尋ねる表現である、疑問文の使い方を理解している。	・ワークシートを提示し、文のルールを理解していることを確認する。
Lesson 2 Eekanji (5 時間)	アルファベットと漢字を組み合わせた書道アート「英漢字」。漢字を通して日本文化について考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文で学習した、位置を表す表現を用いて、簡単な内容の英語で物の場所を示したりして対話する。	・教科書の例文を用いて、位置に関する空所補充問題や類題をワークシートで答えさせ、これらの表現を理解しペアで物の場所を示してみる。	・位置を表す表現を用いて、簡単な内容の英語で物の場所を示したりして対話しようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を確認し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・相手に伝わる正確な音読ができる。	・ペアで役割を分担し、相手に伝わる正確な音読ができる。	・相手に伝わる正確な音読をしようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・英漢字に関する英文を読んで、内容を正しく理解する。	・本文を音読し、アルファベットと漢字を組み合わせた書道アート「英漢字」の内容を考え、その内容を理解する。	・英漢字に関する英文を読んで、内容を正しく理解することができる。	・True or False をワークシートで提示し、本文の内容を正しく理解していることを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人に事物を説明する表現、SVOO の文の使い方を理解する。	・本文中で用いられている SVOO の文の意味や用法を確認する。	・人に事物を説明する表現、SVOO の文の使い方を理解している。	・ワークシートの提出により、内容理解ができているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 A dog's tale (5 時間)	音読が苦手な子どもたちが、図書館で介助犬に読み書かせをするプログラムがある。その介助犬が子どもたちにどのように役立っているかを知る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・相手に伝わる正確な音読する。	・ペアで役割を分担し、相手に伝わる大きな声で音読する。また聞き手は、相手の間違い注意深く聞くようにする。	・相手に伝わる正確な音読をしようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・最近起こったことを題材に、「～なので嬉しい、～なので悲しい」といった英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の例文を用いて，不定詞の原因や理由に関する類題をワークシートで答え，これらの表現を理解し、ペアで「～なので嬉しい、～なので悲しい」といった英文を作る。	・最近起こったことを題材に、「～なので嬉しい、～なので悲しい」といった英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表しようと努力している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・音読が苦手な子どもたちが、図書館で介助犬に読み書かせをするプログラムに関する英文を読んで，内容を正しく理解する。	・音読が苦手な子どもたちが、図書館で介助犬に読み書かせをするプログラムについての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・音読が苦手な子どもたちが、図書館で介助犬に読み書かせをするプログラムに関する英文を読んで，内容を正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解していることを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の副詞的用法（原因・理由）の使い方を理解している。	・本文中で用いられている不定詞の副詞的用法（原因・理由）の使い方をを確認する。	・不定詞の副詞的用法（原因・理由）の使い方を理解している。	・DRILL の問題や類題をワークシートで提示し，不定詞の副詞的用法（原因・理由）の使い方についての知識を理解していることを確認する。
Lesson 4 Wonders of Japan (5 時間)	海外からの旅行者にとって、私たち日本人が当然と思っていることでも、感心することや驚くことが多い。外国人旅行者が日本に来て驚いたことや感心したこととは何かを知る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・外国人が不思議だと思う日本の文化・事柄について，相手に伝わる正確な音読する。	・外国人が不思議だと思う日本の文化・事柄について，本文で学んだことをワークシートに書かせ発表する。	・外国人が不思議だと思う日本の文化・事柄について，相手に伝わる正確な音読しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・相手に伝わる正確な音読をする。	・本文をいくつかのセクションに分割し、相手に伝わる大きな声で音読ができる。また聞き手役は、音読役の間違いを正すよう注意深く聞くようにする。	・相手に伝わる正確な音読をしようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・外国人が不思議だと思う日本の事柄に関する英文を読み，内容を正しく理解。	・外国人が不思議だと思う日本の事柄に関するについての本文を読んで、その特徴に関する情報の概要や要点を捉える。	・外国人が不思議だと思う日本の事柄に関する英文を読み，内容を概ね正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解していることを確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・〈ask [tell] ～(人) to 不定詞〉の用法と意味，使い方を理解する。	・〈ask [tell] ～(人) to 不定詞〉の使い方をを確認し、場合によっては同じような表現の文を、自分で考えてみる。	・〈ask [tell] ～(人) to 不定詞〉の用法と意味，使い方を理解している。	・DRILL の問題や類題をワークシートで提示し〈ask [tell] ～(人) to 不定詞〉の用法を理解していることを確認する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson 5 Personal Space （5時間）	日常生活では、無意識のうちに心地よい距離で相手と話している。話す相手との心地よい距離とは何か。どんなときに近く，どんなときに遠いのか考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・相手に伝わる正確な音読をする。	・本文をいくつかのセクションに分割し、相手に伝わる大きな声で音読ができる。また聞き手役は、音読役の間違いを正すよう注意深く聞くようにする。	・途中で諦めることなく、相手に伝わる正確な音読をしようと努力している。	・ペアやクラス発表での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、it seems to me that を用いた英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の例文を用いて，it seems to me that ～に関する類題をワークシートで答えさせて，これらの表現を理解し、類似の英文を作る。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、it seems to me that を用いた英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読しようとしている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パーソナルスペースに関する英文を読み，内容を正しく理解する。	・パーソナルスペースに関する英文を読み，、その特徴や本文の要点を捉える。	・パーソナルスペースに関する英文を読み，内容を概ね正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解しているか確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・it seems to me の用法と意味，使い方を理解する。 ・比較級のの用法と意味，使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、場合によって実際に類似の文を書いてみる。	・it seems to me の用法と意味，使い方を理解している。 ・比較級の用法と意味，使い方を理解してい。	・DRILL の問題や類題をワークシートで提示し it seems to me や比較級の用法を理解していることを確認する。
Lesson 6 Rakugo goes to the U.S. （5時間）	落語は４００年の歴史を持つ日本の伝統芸能。アメリカ人の女子高生ジョイスが日本の伝統芸能の「落語」の公演を生まれて初めて見て，おかしかったことや驚いたことは何かを考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文を相手に伝わる大きな声で、正確な音読をする。 ・日本の文化に外国人が何に興味を持つか、本文から抜き出して発表する。	・本文をいくつかのセクションに分割し、相手に伝わる大きな声で音読ができる。また聞き手役は、音読役の間違いを正すよう注意深く聞くようにする。	・途中で諦めることなく、相手に伝わる大きな声で、正確な音読をしようと努力している。	・ペアやクラス発表での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・使役動詞の表現を用いて英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の例文を用いて，使役動詞 make に関する類題をワークシートで答えさせ理解し、類似の英文を作るり、必要に応じ発表する。	・使役動詞の表現を用いて英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表しようとしている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・アメリカ人が落語のどのような点がおもしろいと思ったのかについて，関心を持って本文を読み、内容を理解する。	・外国人が考える日本文化のユーモアをに関する英文を読み、どういう点で日本の文化に外国人が興味を持つか、本文の要点を捉える。	・アメリカ人が落語のどのような点がおもしろいと思ったのかについて，関心を持って本文を読み、内容を理解している。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解しているか確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・make を用いた使役動詞の使い方を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、場合によって実際に類似の文を書いてみる。	・make を用いた使役動詞の使い方を理解し、類似の文を書こうと考える努力をしている。	・DRILL の問題や定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson7 Personal Space (5 時間)	世界有数の「ロボット大国」日本。日本と外国のロボットについて、グラフや写真を見ながら比較する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・夢のロボットについて，アイディアを出し，その理由を書くことができる。またクラスに伝わるよう大きな声で正確な音読をする。	・夢のロボットについて，アイディアを出し，その理由を書くことができる。I want to invent a robot which ～で文を始め、続けて because it ～で理由を伝える。	・夢のロボットについて，アイディアを出し，その理由を書くことができる。またクラスに伝わるよう大きな声で正確な音読を心がけている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。またクラス発表での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、分詞構文を用いた英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の例文を用いて，分詞構文の付帯状況「～しながら」に関する類題をワークシートで答えさせて表現を理解し、類似の英文を作る。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、分詞構文を用いた英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本と外国のロボットについての英文を読んで，内容を正しく理解することができる。	・日本と外国のロボットについての英文を読み、その特徴や本文の要点を捉える。	・日本と外国のロボットについての英文を読んで，内容を概ね正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解しているか確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文を使った〈理由〉,〈付帯状況〉などの表現の意味や使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、場合によって実際に類似の文を書いてみる。	・分詞構文を使った〈理由〉,〈付帯状況〉などの表現の意味や使い方を理解できている。	・DRILL の問題や類題をワークシートで提示し it seems to me や比較級の用法を理解していることを確認する。
Lesson 8 A Super Pastry Chef. (5 時間)	パティシエのワールドカップと呼ばれる世界コンクールで優勝した辻口博啓さん。辻口さんは子どものころから、ケーキを作るという夢を抱き続けてきた。世界一になるまでのさまざまな苦労や、夢を持つことの大切さを知る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文を相手に伝わる大きな声で、正確な音読をする。 ・各自の夢について、I want to be a ～ because ～の文を発表する。	・本文をいくつかのセクションに分割し、相手に伝わる大きな声で音読ができる。 ・自分の夢について表現することができる。	・相手に伝わる大きな声で、正確な音読をしようとしている。 ・各自の夢について、I want to be a ～ because ～の文を発表する努力をする。	・ペアやクラス発表での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法の表現を用いて簡単な英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の例文を用いて，仮定法に関する類題をワークシートで答えさせ理解し、簡単な類似の英文を作り、必要に応じ発表する。	・仮定法の表現を用いて簡単な英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表しようとしている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パティシエの辻口さんに関する英文を読んで，内容を正しく理解する。	・辻口さんに関する英文を読み，彼が夢をかなえるためにしてきたことを理解し、本文の要点を捉える。	・パティシエの辻口さんに関する英文を読んで，内容を概ね正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解しているか確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、場合によって実際に類似の文を書いてみる。	・仮定法の使い方を理解し、類似の文を書こうと努力している。	・DRILL の問題や定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson 9 The Zero Emission Project (5時間)	地球にやさしいと言われる電気自動車。山形県のある高校が挑戦した究極のエコカー作り。成功に至るまでの過程と，それを通して生徒たちが学んだことを考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文を相手に伝わる大きな声で、正確な音読をする。	・本文をいくつかのセクションに分割し、相手に伝わる大きな声で音読ができる。	・相手に伝わる大きな声で、正確な音読をしようとしている。	・ペアやクラス発表での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容を問う問題に答える形で、自分で英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・教科書の内容を要約した問題に答えることか形で，簡単な英文を作り、必要に応じ発表する。	・本文の内容を問う問題に答える形で、自分で英文を作る。場合によっては、作文をクラスで音読し発表する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・米沢工業高校のエコカー作りについての英文を読んで，内容を正しく理解する。	・米沢工業高校のエコカー作りについての英文を読んで，どのような苦労があり、何を学んだかを理解し、本文の要点を捉える。	・米沢工業高校のエコカー作りについての英文を読んで，内容を概ね正しく理解することができる。	・定期テストや True or False をワークシートで提示し，本文の内容を正しく理解しているか確認する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・〈助動詞＋be＋過去分詞〉の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、場合によって実際に類似の文を書いてみる。	・〈助動詞＋be＋過去分詞〉の使い方を理解し、類似の文を書こうと努力している。	・例文の空所補充問題や類題をワークシートで提示し，〈助動詞＋be＋過去分詞〉の形と意味を理解していることを確認する。